

## 「大始良中学校の大始良西方棒踊り伝承活動の取組」

1. 学校名	鹿屋市立大始良中学校
2. 学年・人数	1年生 20人
3. 日時・場所	<p>(1) 練習の日時・場所 令和7年9月～10月 総合的な学習の時間（本校武道館）</p> <p>(2) 発表の日時・場所 令和7年10月26日 岩戸神社大祭（岩戸神社） 令和7年10月31日 文化祭（本校体育館） 令和7年11月23日 鹿屋市農業まつり（霧島ヶ丘公園） 令和8年2月1日 大始良まちづくり大会（大始良学習センター）</p>
4. 伝承・活用に 取り組んでいる 郷土芸能、伝統 行事、伝統工芸 品について	<p>(1) 名称 大始良西方棒踊り（おおあいらにしかたぼうおどり）</p> <p>(2) 由来 江戸時代に現在の鹿児島市谷山から大始良村に移住してきた多くの方々によって伝えられたとされている。大始良村の守り神であった岩戸神社の神に五穀豊穡・疾病退治・家内安全を祈念するために始められた郷土技能である。</p> <p>(3) 構成等 当初は六尺棒のみの踊りであったが、時代が移りゆく中で、踊りの工夫や変化をもたせている。現在では虚無僧を加え、3人が一組となって踊る『虚無僧踊り』と、六尺棒と太刀のスピード感いっぱい勇壮な踊りの『松島踊り』の2種類の棒踊りが継承されている。</p>
5. 文化財伝承・ 活用の取組にお いて地域との連 携や工夫した点 等	学校と地域が連携協力しながら「大始良西方棒踊り」の継承に取り組んでいる。総合的な学習の時間の学習内容である「郷土学習」に棒踊りを位置付け、地域での保存会メンバーの指導を受けながら、文化祭での発表を目標に計画的に継承活動を行っている。
6. 取組の様子 （練習状況、発 表の場等）	 <p style="text-align: center;">【文化祭での披露】</p>
7. 感想・意見  (参加児童生 徒・保護者・ 保存会・教員 等)	<p>【生徒】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大始良の歴史について学びました。とても長い歴史を感じました。</li> <li>・ 棒踊りの由来について学び、楽しく踊ることができました。</li> </ul> <p>【教職員】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保存会の方々から、スライドを交えながらの棒踊りの起源や目的の説明、踊りの実際などを丁寧に御指導いただきました。</li> </ul> <p>【保存会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「大始良西方棒踊り」をきっかけに、ふるさと愛を更に深めてほしいです。</li> </ul>